

第64期 決算報告書

〔 自 2020年10月 1日
至 2021年 9月30日 〕

事 業 報 告

計 算 書 類

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

株主資本等変動計算書

個 別 注 記 表

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

貸借対照表

(2021年9月30日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	15,840,388	流動負債	12,269,161
現金及び預金	2,594,703	業務未払金	1,257,347
受取手形	462	未払金	2,390,199
完成業務未収入金	1,935,797	未払法人税等	269,378
未収入金	146,925	未成業務受入金	6,729,155
未成業務支出金	8,082,798	賞与引当金	555,267
前払費用	426,934	受注損失引当金	105,877
短期貸付金	2,647,000	その他	961,935
その他	5,768		
固定資産	4,784,996	固定負債	384,934
有形固定資産	1,074,771	役員退職慰労引当金	379,770
建物	187,726	リース債務	5,163
機械及び装置	439,313		
工具器具備品	316,684	負債合計	12,654,095
リース資産	4,781		
建設仮勘定	124,867	純資産の部	
その他	1,398	株主資本	7,877,806
無形固定資産	780,962	資本金	500,950
ソフトウェア	110,702	資本剰余金	261,450
その他	670,259	資本準備金	261,450
投資その他の資産	2,929,262	利益剰余金	7,115,406
投資有価証券	226,269	利益準備金	46,900
関係会社株式	1,350,221	その他利益剰余金	7,068,506
従業員長期貸付金	646	別途積立金	2,330,000
前払年金費用	21,278	繰越利益剰余金	4,738,506
差入保証金	660,414	評価・換算差額等	93,483
繰延税金資産	496,172	その他有価証券評価差額金	93,483
その他	178,298		
貸倒引当金	△ 4,039		
		純資産合計	7,971,289
資産合計	20,625,384	負債純資産合計	20,625,384

損益計算書

〔 自 2020年10月1日
至 2021年9月30日 〕

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		
完成業務収入		27,131,227
売上原価		
完成業務原価		19,846,735
売上総利益		7,284,491
販売費及び一般管理費		5,731,038
営業利益		1,553,453
営業外収益		
受 取 利 息	7,229	
受 取 配 当 金	40,469	
受 取 保 険 金	12,000	
受 取 保 険 配 当 金	17,601	
そ の 他	8,295	85,597
営業外費用		
支 払 利 息	3,925	
支 払 保 証 料	14,528	
関 係 会 社 株 式 評 価 損	5,919	
そ の 他	6,567	30,939
経常利益		1,608,110
特別損失		
情 報 セ キ ュ リ テ ィ 対 策 費	410,947	410,947
税引前当期純利益		1,197,162
法人税、住民税及び事業税		458,051
法人税等調整額		△ 79,473
当期純利益		818,584

株主資本等変動計算書

〔 自 2020 年 10 月 1 日
至 2021 年 9 月 30 日 〕

(単位：千円)

	株 主 資 本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	500,950	261,450	261,450	46,900	2,330,000	4,122,684	6,499,584	7,261,984
当期変動額								
剰余金の配当						△202,763	△202,763	△202,763
当期純利益						818,584	818,584	818,584
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）								
当期変動額合計	－	－	－	－	－	615,821	615,821	615,821
当期末残高	500,950	261,450	261,450	46,900	2,330,000	4,738,506	7,115,406	7,877,806

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	65,618	65,618	7,327,603
当期変動額			
剰余金の配当			△202,763
当期純利益			818,584
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	27,864	27,864	27,864
当期変動額合計	27,864	27,864	643,685
当期末残高	93,483	93,483	7,971,289

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①子会社及び関連会社株式

移動平均法による原価法によっております。

②その他有価証券

イ)時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）によっております。

ロ)時価のないもの

移動平均法による原価法によっております。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

未成業務支出金

個別法による原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）……定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）及び2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	8 ～ 50年
機械及び装置	6 ～ 20年
工具器具備品	3 ～ 10年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）……定額法

なお、ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

(3) 受注損失引当金

受注契約に係る将来の損失に備えるため、当事業年度末における受注契約に係る損失見込額を計上しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員（委任型の執行役員を含む）の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(5) 前払年金費用

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異は、従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（9年）による定額法により、それぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

4. 収益及び費用の計上基準

建設コンサルタント業務に係る収益の計上基準

当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる業務については、業務進行基準（業務の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の業務については、業務完成基準を適用しております。

5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 642,168 千円

2. 保証債務

次の関係会社について、金融機関からの借入等に対し債務保証を行っております。

保証先	金額（千円）	内容
(株)オリエンタルコンサルタンツホールディングス	1,667,880	借入金

3. 関係会社に対する債権及び債務

短期金銭債権 2,688,790 千円

短期金銭債務 43,363 千円

損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引

営業取引 売上高 12,955 千円

仕入高 441,573 千円

販売費及び一般管理費 170,812 千円

営業取引以外の取引 86,489 千円

2. 売上原価に含まれている受注損失引当金繰入額 56,932 千円

3. 情報セキュリティ対策費

2021年8月に発生した当社の複数のサーバーに対するランサムウェア攻撃に伴う復旧に向けた調査及び対応の関連費用を情報セキュリティ対策費用として計上しております。

情報セキュリティ対策費の内訳は以下のとおりです。

調査及び復旧関連費用（注1） 295,342 千円

固定資産減損損失（注2） 115,605 千円

計 410,947 千円

（注1）調査及び復旧関連費用は、本件被害に対する調査や事業復旧、セキュリティ対策等に関連する人件費、外部専門家等への委託費等であります。

(注2)固定資産の減損損失に係るものは、以下のとおりであります。

場所	用途	種類	減損損失
本社及び各支社 並びにデータセンター (東京都渋谷区他)	遊休資産等	建物	468 千円
		工具器具備品	54,760 千円
本社 (東京都渋谷区)		ソフトウェア	60,376 千円

当社は、管理会計上の区分を基礎として資産のグルーピングを行っております。
また、遊休資産や使用中止の意思決定をした資産については、個別資産ごとにグルーピングを行っております。

本件被害を要因として使用中止を意思決定した資産については、正味売却可能価額により評価しておりますが、売却等が困難であることから、回収可能価額は零として評価しております。

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

当事業年度の末日における発行済株式の総数
普通株式 5,092,000 株

2. 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

2020年12月3日開催の定時株主総会において次のとおり決議しております。

配当金の総額	202,763 千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	39円82銭
基準日	2020年9月30日
効力発生日	2020年12月4日

3. 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項

2021年12月2日開催の定時株主総会において次のとおり付議する予定であります。

配当金の総額	226,492 千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	44円48銭
基準日	2021年9月30日
効力発生日	2021年12月3日

税効果会計に関する注記

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

繰延税金資産	
未払事業税否認額	27,654 千円
賞与引当金否認額	170,022 千円
未払費用否認額	75,328 千円
受注損失引当金否認額	32,419 千円
役員退職慰労引当金否認額	116,285 千円
資産除去債務否認額	25,070 千円
その他	126,863 千円
繰延税金資産小計	573,645 千円
評価性引当額	△ 39,831 千円
繰延税金資産合計	533,813 千円
繰延税金負債	
前払年金費用損金算入額	6,515 千円
投資有価証券評価差額	31,125 千円
繰延税金負債合計	37,641 千円
繰延税金資産の純額	496,172 千円

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因別内訳

法定実効税率	30.6 %
(調整項目)	
住民税均等割額	1.5 %
交際費等永久に損金と認められないもの	0.5 %
受取配当金等影響に益金に算入されないもの	△ 0.9 %
その他	△ 0.0 %
税効果会計適用後の法人税等の負担率	31.6 %

金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については安全性の高い金融資産に限定し、必要な資金は主に親会社からのグループ内金融制度により調達を行っております。

なお、デリバティブ取引は行っておりません。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である完成業務未収入金は顧客の信用リスクに晒されております。

投資有価証券は主に株式であり、上場株式については市場価格の変動リスク、非上場株式については発行体の信用リスクに晒されています。

短期貸付金は関係会社に対するものであり、関係会社の信用リスクが存在します。

営業債務である業務未払金及び未払金は、そのほとんどが1年以内の支払期日であります。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

1) 信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

当社は、所定の社内規程に従い、営業債権である完成業務未収入金に係る与信について、契約前に与信調査を行うとともに、回収遅延債権の状況をモニタリングすること等により回収懸念の早期把握や軽減を図っております。

2) 市場リスクの管理

当社は、投資有価証券について、定期的に時価を把握し、株式市況等を勘案して保有状況を継続的に見直しております。また、非上場株式については定期的に発行体の財務状況等の把握を行っております。

3) 資金調達に係る流動性リスク（支払期日に支払いを実行できなくなるリスク）の管理

当社は、年次・月次の資金計画に基づき運転資金の需要を把握し、親会社からのグループ内金融制度により必要な資金調達枠を確保することで流動性リスクを低減しております。

(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2021年9月30日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表に含まれておりません。（(注) 2参照）。

	貸借対照表 計上額（千円）	時価（千円）	差額（千円）
(1) 現金及び預金	2,594,703	2,594,703	—
(2) 完成業務未収入金	1,935,797	1,935,797	—
(3) 投資有価証券			
その他有価証券	165,169	165,169	—
(4) 短期貸付金	2,647,000	2,647,000	—
資産計	7,342,669	7,342,669	—
(1) 業務未払金	1,257,347	1,257,347	—
(2) 未払金	2,390,199	2,390,199	—
負債計	3,647,547	3,647,547	—

(注) 1 金融商品の時価の算定方法に関する事項

資 産

(1) 現金及び預金、(2) 完成業務未収入金、(4) 短期貸付金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 投資有価証券

これらの時価については、取引所の価格によっております。

負 債

(1) 業務未払金、(2) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

2 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

区分	貸借対照表計上額（千円）
非上場株式	61,100
非上場関係会社株式	1,350,221

関連当事者との取引

親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称	住所	資本金 又は 出資金 (千円)	事業の内容	議決権等の 所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引の 内 容	取引金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
親会社	㈱オリエンタル コンサルタンツ ホールディングス	東京都 渋谷区	727,929	株式又は持分 を取得・所有 する他の会社 の事業活動の 支配・管理	(被所有) 直接100.0	役員の兼任 経営管理指導 資金の貸付 資金の借入 債務の保証	資金の借入 (注1)	713,698	—	—
							借入金利息 (注2)	3,925	—	—
							資金の貸付 (注1)	1,494,328	短期貸付金	2,400,000
							貸付金利息 (注2)	5,529	その他 (流動資産)	836
							債務保証 (注3)	1,667,880	—	—
子会社	㈱瀬戸酒 造店	神奈川県 足柄上郡	160,000	酒類の製造 及び販売	(所有) 直接100.0	役員の兼任 資金の貸付	資金の貸付 (注1)	231,526	短期貸付金	238,000
							貸付金利息 (注2)	1,273	その他 (流動資産)	107

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 1 資金の借入及び資金の貸付の取引金額については、平均残高を記載しております。

2 当該グループ金融規則に基づく、貸付・借入であり、金利については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。なお、担保の受入れ、預け入れはありません。

3 ㈱オリエンタルコンサルタンツホールディングスへの債務保証は、銀行借入に対して債務を保証したものであり、取引金額には借入残高を記載しております。なお、保証料は受取っておりません。

1 株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	1,565円45銭
(2) 1株当たり当期純利益	160円76銭

その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。